

広報

さよう

7

Vol.238
令和7年(2025)

人と地域 行政をつなぐ まちの総合情報誌

Sayo Town Public Relations



ちいさなおてで こんにちは

6月7日、スピカホールに「いどうこんちゅうかん」がやってきました。ちいさな手の先に、ちいさな虫さんとの出会い——目も心もきらきら輝く子どもたちの笑顔であふれていました。(関連記事 11 ページ)



close Up
クローズアップ

Monthly Pick up
今月の注目

1

三日月保育園

えがお全開！みんなが主役の

うんどろかい

上月保育園



南光保育園



Jam !



Fun !



Vibes !



Sunny !



Cool !



Dance !



Special Guest
岡本隆根



SAMURAI HEAD



FTATZ



ヤマトシジミ



佐用ダンス



ONE UPFUL

Close Up Monthly Pick up 今月の注目 **2**

スピカフェス 2025

SAYO MUSIC&DANCE STAGE

佐用町で唯一の屋外フェス「スピカフェス 2025」を、6月1日にスピカホールの芝生広場で開催しました。当日は、直前の雨予報と打って変わって晴天に。町内外から集まった11組のバンドやダンスチームが、自然いっぱいの空間を盛り上げてくれました。このフェス、まだまだのびしろがあります！



TKO



寄合所帯



Méli-Mélo



リトルボックス



HANSTAN

「縮充」へのスタートライン

町では、昨年度から「人口が減っても、このまちで豊かに暮らし続けられるまちづくり」をめざし、『縮充のまちづくり』に取り組んでいます。住民のみなさんとの話し合いを通して見えてきた「縮少」と「充実」の関係性や、これから大切にしていきたいポイントをまとめた冊子が完成しましたので、ご紹介します。



時代の変化で生まれた「縮充のまちづくり」

合併から20年、佐用町は急激な人口減少に加えて、少子高齢化やライフスタイルの変化、価値観の多様化など、まちの姿が大きく変わってきました。そうしたなか、町では『縮充のまちづくり』という新たな方針を掲げ、人口減少という現実を受け入れつつ、誰もが充実した生活を送れるまちをめざしています。

これからの時代に必要なのは、「変わっていくことを前向きにとらえ、暮らしの豊かさにつなげていく」という意識の変化です。

新しい価値観となる「モノサシ」

人口が減少する状況では、私たちの考え方や行動にも、時代に合った変化が求められます。例えば、これまで積み重

ねてきたものの見方を少し変えて、「縮少」することで負担を減らしつつ、大切な部分は「充実」させていく。そんな新しい価値観、つまり「モノサシ（尺度）」に置き換えていくこそが、『縮充のまちづくり』の考え方です。

『当たり前』が見直しのポイント

昨年度、町民や有識者、役場職員などで構成する「縮充のまちづくり検討委員会」で、縮充の実現に向けた議論を重ねました。

そのなかで見えてきたのは、身のまわりにある「できていなかった」「当たり前」や「これから大切にすべき」「当たり前」の存在です。

こうした「当たり前」を見直していくこそが、縮充のまちづくりを進めるための大切なポイントになると考えています。

これからさらに大切にしたい 『縮充』のポイント



ポジティブなつながりを楽しみまち

楽しくつながる

- ・誰もが気軽に参加できる話し合い
- ・ここにいても良いと思える居場所
- ・安心して暮らせるつながり



チャレンジを応援できるまち

やってみたいが叶う

- ・誰もがチャレンジできる
- ・子どものチャレンジをみんなで応援
- ・失敗を許せる寛容さ

一人ひとりが主役になれるまち

みんなが主人公

- ・性別や属性によらない活躍の場や役割
- ・一人ひとりの自分らしい生き方を
- ・女性や若者・子どもの思いを大切に



未来を考え出来ることから始める

身の丈にあった見直し

- ・小さな変化から暮らしを豊かに
- ・未来を見据えて考えよう
- ・行政サービスや施設も例外なく

我がまちを誇りに思う

さようが好き

- ・さよの良さを次世代につなぐ
- ・正しく知って、まちへの愛情や誇りを
- ・楽しい、おいしいといった経験を



『縮充』を知り、まちの将来を考える日

縮充まつり

7月

26

土

午後1時30分～
南光文化センター

完成した冊子のお披露目会を開催します。『縮充』を進めていくには、多くの人の参加や協力が欠かせません。そこで、多世代で楽しめるアトラクションも企画しています。ぜひ、あなたもまちの未来を考える一員になってみませんか？





未来を見据えた5日間

中学2年生が、学校の外で社会や仕事のリアルを体験する「トライやる・ウィーク」。今年も4中学校110人の生徒が学校を飛び出し、社会の一員として貴重な時間を過ごしました。

中学生が職業体験をする「トライやる・ウィーク」が、6月2日から6日まで実施されました。

生徒たちは、町内の事業所や福祉施設、保育園などさまざまな仕事に挑戦。学校生活では経験できない仕事の現場で、働くことの大変さややりがいを肌で感じていました。

盛岡生花で働いた布埜希実子さん（佐用中）は「重たいものを運ぶ作業などが大変だったけど、やりがいがあった」と話し、家庭でも家事を手伝いたいと意欲を見せてくれました。今回の体験で芽生えた気づきや学びが、町の未来を支える力へとつながる5日間となりました。



サンホームみかづき



EFFECT Design Hair



盛岡生花



はなむらさき作業所



笹ヶ丘荘



ご協力ありがとうございました



マックスバリュ佐用店 / ㈱ホームセンターアグロ佐用店 / ファミリーマート佐用インター店 / ㈱イシザワ佐用店 / 佐用マリア幼稚園 / 佐用保育園 / 兵庫西農業協同組合 佐用営農生活センター / グローリープロダクツ㈱佐用工場 / 道の駅宿場町ひらふく / 盛々亭 / EFFECT Design Hair / 盛岡生花 / コメリハード&グリーン佐用店 / ダスキン佐用 / Gorilla Sports / いちよう園 / 千種川リハビリテーションセンター / 朝陽ヶ丘荘 / 県立佐用高等学校 / 佐用共立病院 / 中国自動車道上月 PA / G-style カントリー倶楽部 / 白光㈱上月工場 / 笹ヶ丘荘 / ㈱元気工房さよう / 上月保育園 / 東徳久地区農事組合法人 / 南光園 / プチマルシェ徳久店 / 南光保育園 / はなみずき / はなさきむら作業所 / 町社会福祉協議会 / 三日月保育園 / 三日月カントリークラブ / ローソン三日月末広店 / サンホームみかづき / ㈱ツカザキ / 佐用消防署 / 町立図書館（順不同・敬称略）

ルピナスの彩りに癒される ルピナス祭り



彩り豊かなルピナスの切り花が人気を集めていました

㈱元気工房さようは、毎年、色とりどりに咲いて人の心を癒すルピナスの開花に合わせ、「ルピナス祭り」を味わいの里三日月で開催しました。

家族と訪れた保井小陽さん（田此）は、「毎年見に来ています。私は紫色のルピナスがいちばん好きです」と目を輝かせていました。

チョークを手に町を描く 上月小中学生がチョークアートに挑戦



協力しながら大きなキャンバスに描きました

上月小学校3年生と上月中学校3年生は、連携教育の一環として、上月小学校の駐車場で「チョークアート」に挑戦しました。

描いたのは、自分たちが日ごろ見慣れている建物や景色など。古本真央さん（上月中）は「自分の住む地域を見つめ直すきっかけになり、もっと好きになりました」と誇らしげに話しました。

山城から郷土愛を育む 山城自慢が集う「山城楽宣」



上月城グッズには多くの来場者が興味を示していました

上月の歴史を考える会は、近隣の10団体がそれぞれの山城を自慢・PRする「山城楽宣」を上月地域交流センターで開催しました。

会員の山下雅弘さん（中上月）は、自らが手がけた上月城グッズを販売しながら「子どもたちが歴史に触れる機会を増やすことで、地元愛が深まれば」と今後への期待を語りました。

もみまきで農業を学ぶ 佐用小学校5年生がもみまき体験



苗が均等になるようにていねいに手作業で行いました

佐用高校農業科学科は、佐用小学校5年生の児童37人を招待し、お米の苗箱を作る「もみまき」の体験を行いました。

高校生たちは小学生に優しく手ほどきし、各班で1枚の苗箱をていねいに仕上げました。福井環太さんは、「お米が大好きなので、秋が楽しみ」と笑顔で話しました。

6/8 地域で活かす消防団の力 町消防団「水防講習会」



手順を確かめながら、分団をまたいで協力し訓練しました

町消防団は出水期を迎え、水害時などに迅速に対応できるよう、「水防講習会」を旧中安小学校グラウンドで実施しました。

参加した約 150 人の団員は、土のうの作り方や積み方を確認。南光第 3 分団の木村尚樹分団長（下徳久下）は「土のうの保管場所を再確認して、団員に伝えたい」と気を引き締めました。

6/11 ペタンクで広がる交流の輪 町ペタンク大会



あちこちから歓声が上がり、会場は熱気に包まれました

町スポーツ協会は、毎年恒例の「ペタンク大会」を上月体育館で開催しました。

前日の雨の影響で会場は屋内に変更となりましたが、集まった 21 チーム約 70 人が熱戦を繰り広げました。参加した西田義幸さん（金屋）は、「若い子と交流ができてよかった」と、スポーツを通じた世代間交流を振り返りました。

6/7 スピカで虫とこんにちは いどうこんちゅうかん in スピカホール



虫に触れた子どもたちの目はキラキラ輝いていました

佐用町昆虫館は、子どもたちが自然に親しむきっかけをつくろうと、「いどうこんちゅうかん」をスピカホールで開催しました。

毎年人気のこのイベントには、虫が好きな子どもたち約 100 人が集まりました。訪れた笠原楓花さん（海内）は、「ちょうちょがさわれたよ」と満面の笑みを浮かべていました。

6/8 「やってみたい！」を応援 若者グループ活動応援事業 最終審査会



町を魅力発信する活動について発表する佐用高校 JRC 部員

町は、若者の「やってみたい！」をかたちにする応援事業を実施しており、今年度は応募のあった 5 組の最終審査会を開催しました。

審査会では、各団体が作成した資料をもとに活動内容を説明し、審査員からの質問にも自らの想いを込めて答えていました。

※発表内容などは町ホームページに掲載しています。



6/3 親子で学ぶ防災マニュアル ママプラザ「防災学習」



子育て中のお母さんにとって、学びの機会となりました

さよう子育て支援センターでは、災害発生時などの“いざという時”に備えるため、「防災学習」を開催しました。

参加者は、乳児を持つ親の避難方法や避難所での実体験を聞き、「どの避難経路が安全か調べたい」「帰ってすぐに備蓄品を見直したい」など、防災への意識を高めていました。

6/7 ドッジで友情を確かめ合う 第 20 回子ども会ドッジボール大会



26 チーム 208 人が参加し、会場は熱気に包まれました

町子ども会連絡協議会は、20 回目となる「子ども会ドッジボール大会」を上月体育館で開催しました。

昨年準優勝の悔しさをばねに練習を重ね、高学年女子の部で優勝した押田美海さん（佐用小 6 年）は、「みんなで練習してきたかいがあった」と仲間と喜びを分かち合いました。

5/29 利神城の魅力を世界に発信 万博に佐用山城ガイド協会が出展



大屋根リング前のステージで来場者に PR しました

佐用山城ガイド協会が、大阪・関西万博で開催された「ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル 2025」に出展し、利神城の魅力を PR しました。

同協会の小林さんは、「利神城は宝石のような観光資源。今後も多くの人にアピールしていきたい」と手応えを感じていました。

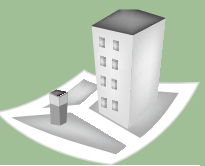
6/5 ひまわりに込める若い力 佐用高校生がひまわり畑で間引き作業



高校生たちは満開のひまわり畑を想像して作業しました

佐用高校農業科学科の生徒たちが、ひまわり祭りに向けて、林崎集落でひまわりの間引き作業を行いました。

間引きは人の手で地道に行うしかなく、高齢化が進む集落では大きな負担です。そんな中、若い力でどんどん作業が進む様子に、地域の人は「ほんまに助かるわ」と目を細めていました。



ひょうご家計応援キャンペーン プレミアム付デジタル商品券
「はばタン Pay +」が追加販売されます
monthly information



食 料品の値上げなど長引く物価高騰に直面する家計を応援するため、町内の小売店やスーパーなどで利用できるお得なプレミアム付デジタル商品券「はばタン Pay+ (第4弾)」が追加販売されます。

●対象

兵庫県内の在住者
※1次販売を購入した人も申込みが可能です

●申込期間

7月20日⑩まで

●利用期間

7月31日⑩～10月31日⑩

●申込方法

スマートフォンによる申込み
※応募多数の場合は抽選となります

詳しくは、特設サイトをご確認ください。



1口 5,000 円購入 (デジタル商品券) ➡ **6,250 円**

1人2口まで
購入可能

最大2,500円
お得に

2口 10,000 円購入 ➡ **12,500 円**

⑩はばタン Pay+ 事務局 (兵庫県)
☎078-371-2960

プレミアム率
25%



登録するだけで、もしものときの安心に
「見守り QR シール」で早期発見を支援
monthly information



認 知症などの病気により行方不明になるおそれのある高齢者を、早期に発見するための「見守り QR シール」ができました。事前に「認知症高齢者等見守り・SOS ネットワーク」に登録し、もしものときに備えて、今できる準備をはじめましょう。

■「見守り QR シール」とは

高齢者などが行方不明になった際に、早期発見につなげるためのものです。QRコードを読み込むと連絡先が表示されます。
※個人情報は表示されません

■事前に登録が必要です

シールをもらうためには、事前に「認知症高齢者等見守り・SOS ネットワーク」に登録する必要があります。登録方法は、高年介護課へお問合せください。

このシールを貼っている人が
困っているのを見かけたら…



以下に連絡して登録番号を伝えてください。

☎高年介護課 82-2079 (開庁時間のみ)
☎たつの警察署 0791-63-0110

⑩高年介護課 ☎82-2079

※「QRコード」は、(株)デンソーウェーブの登録商標です。



HELLO! YELLOW!! SAYO!!!
今年も盛りだくさんな“南光ひまわり祭り”
monthly information



町 外の人に「佐用と言えど？」とたずねると、多くの人が「ひまわり」と答えるほど、「南光ひまわり祭り」は町を代表するシンボルとなっています。今年も約74万本のひまわりが、佐用町を「幸せの黄色いまち」に染めてくれます。

●開催期間

7月19日④～8月3日④

●主なイベント

🌻 物産販売テント村 \期間中毎日開催/

ひまわりドームの中で特産品や食べ物を販売します。暑いひまわり畑を歩いた後の冷たい飲み物やかき氷は格別です。

🌻 ひまわり迷路 \林崎・東徳久で開催/

ひまわり畑の中に出現する巨大な迷路。子どもたちにとっては、自分より大きいひまわりに囲まれる特別な体験になります。

🌻 アート田んぼ \林崎地区で見られます/

地元の有志が始めた取り組みも今年で3年目を迎えます。今年はどんなイラストが描かれるのか…ぜひご期待ください！

🌻 花火大会 \8月3日④に開催/

今年の花火は、佐用町合併20周年を記念していつもより200発多く打ちあがります。この日は、露店やキッチンカーも来ます。



※他にもさまざまなイベントを用意しています。詳しくは、町ホームページをご確認ください。

⑩商工観光課 ☎82-0670



救急車を呼ぶ？病院へ行く？様子を見る？
もしもの時に迷ったら「#7119」
monthly information



自 身や身近な人がけがをしたり、体調を崩したりしたときに、救急車を呼ぶべきかどうか迷うことがあります。そんなときは、「#7119」に電話をすれば、専門の相談員から助言を受けることができます。

■7月11日から佐用町でも利用できます

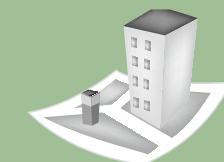
これまでは、一部地域でしか利用できないサービスでしたが、7月11日から兵庫県全域で利用できるようになります。

■いつでも無料で相談できます

このサービスは、24時間365日利用することができ、相談料も無料です。



⑩健康福祉課 ☎82-0661



国の交付金を活用した佐用町独自の施策

水道の基本料金を4か月分免除します

monthly information



長引く物価高騰により経済的影響をうけている家庭への支援として、すべての家庭や事業者の水道基本料金を免除します。なお、申請や手続きは不要です。

●対象

一般用の料金が適用される水道の利用者
(家庭用、営業用、事業用など)

●対象期間

8月請求分～11月請求分

●免除額

水道基本料金
※使用量に応じて上乗せされる料金は免除されません。

■納付書などをご確認ください

検針票や納付書に、基本料金免除後の請求金額を記載します。改めて、減免額の通知はいたしません。

■集合住宅にお住まいの人

マンションやアパートなどで管理会社が水道料金を一括納付している場合は、管理会社に対して請求する水道料金を免除します。

☎上下水道課 ☎82-0481

西はりま 天文台だより



天の川をはさむ織姫と彦星
(撮影：宇津巻竜一さん)

第50回 旧暦で楽しむ“伝統的七夕”

七夕の7月7日は、現在ではほとんど梅雨のさなかです。この風習は古来、中国から伝わったもので、当時はもちろん太陰太陽暦が使われていました。今の暦に当てはめると、七夕は8月、梅雨が明けたころの行事でした。

7月7日と定められたのは奈良時代ですが、庶民に広まったのは江戸時代と、意外に新しい風習です。旧暦の7日は、月がほぼ半月。舟のような形の月が沈む夜半ごろ、織姫と彦星が天頂高く、天の川をはさんで輝きます。

こうした本来の七夕は「伝統的七夕」と呼ばれています。今年の伝統的七夕は、8月29日。遅めの七夕も、ぜひお楽しみください。

兵庫県立大学 西はりま天文台
天文科学専門員 竹内裕美



子どもの行動には必ず理由があります

「ペアレント・トレーニング」参加者募集

monthly information



子どもの問題行動の改善をめざし、親子のより良い関係づくりに役立つ子育てスキルを学ぶ「ペアレント・トレーニング」。子どもの行動を観察する力を身につけ、わが子と接するヒントをみんなで見つけましょう。

●開催日時

9月4日㊦、9月18日㊦、10月2日㊦
10月16日㊦、11月6日㊦、11月20日㊦
いずれも午前10時～正午

●場所

さよう子育て支援センター

●対象

2歳から就学前までの子どもの保護者

●申込方法

右の二次元コードか、さよう子育て支援センター、健康福祉課の窓口または電話でお申込みください。



▲申込みフォーム

●申込期限

8月18日㊦まで

●募集人数

10人程度
※参加希望者が5人以下の場合は中止になることがあります。



☎健康福祉課 ☎82-0661



多くの人が学べるチャンスが広がりました

兵庫県立森林大学 10月入学生募集

monthly information



大栗市一宮町にある「県立森林大学」は、自然とふれあいながら、森林や林業の幅広い知識や技術を学ぶことができる西日本唯一の専修学校です。入学の機会を広げるため、10月に入学する学生を新たに募集します。

林業・木材産業など森に関わる仕事に関心のある人や、森林の総合的な知識や技術を身につけたい人をお待ちしています。

■取得できる主な資格など

- ・伐木等機械の運転業務
- ・玉掛技能講習
- ・小型移動式クレーン運転技能講習
- ・ロープ高所作業特別教育
- ・林業技能検定 など

●受験資格

40歳以下(令和7年10月1日現在)

●試験日

9月7日㊦

●試験科目

小論文、面接

●出願期間

7月1日㊦～8月25日㊦

☎県立森林大学 ☎0790-72-2700



おめでとうございます

長年にわたり、社会、公共に力を尽くしたかたを紹介します（順不同）。

瑞宝単光章（警察）

友田 雅好さん（小日山）

警察官として地域の安全と安心を守ってられました。



瑞宝単光章（警察）

木南 好弘さん（宝蔵寺）

警察官として地域の安全と安心を守ってられました。



県功労者表彰（環境）

西坂 越次さん（上町）

猟友会の役員として地域の自然と暮らしを守り続けてられました。



県功労者表彰（農林水産）

稲谷 俊弘さん（土井）

養蜂を通して自然の恵みと向き合い、地域に豊かさを届けてられました。



県人権擁護委員表彰

敏森 久美子さん（漆野）

人権擁護委員として誰もが安心して暮らせる地域づくりに尽力されました。

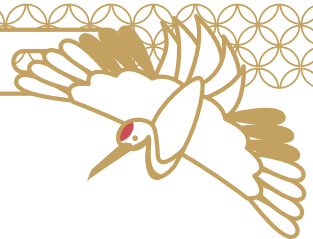


百歳バンザイ

100歳の誕生日を迎えたかたを紹介します。今月は大正14年5月生まれのかたです。



友本 くまゑ さん
（延吉）



7月のスマホ教室と相談会

☎情報政策課 ☎82-0690

●日 時 7月22日㊤、23日㊤

●場 所 南光文化センター

●内 容

【入門編】はじめてのスマホ

【応用編】インターネットを使おう

【相談会】困りごとや使い方

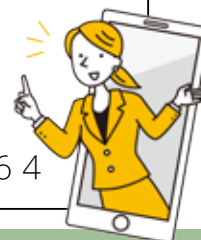
●内 容 10:00～ スマホ教室（入門編）相談会

13:30～ スマホ教室（応用編）相談会

●定 員 各回10人

●予約先 ドコモショップたつの店

☎0120-079-164



国民健康保険、後期高齢者医療保険の加入者へ

資格確認書を更新します

monthly information



現在の保険証または資格確認書は令和7年7月31日
で使えなくなります。8月1日からはマイナ保険証
もしくは資格確認書で医療機関を受診してください。



新しい資格確認書などは、7月中旬から順次郵送します

●送付物

- ・マイナ保険証をお持ちの人
→「資格情報のお知らせ（A4用紙）」
- ・マイナ保険証をお持ちでない人
→「資格確認書（カード型用紙）」

※後期高齢者医療保険の加入者には、「資格確認書」を郵送します。

■国民健康保険の加入者が

ほかの健康保険に加入したとき

就職や扶養制度などでほかの健康保険に加入したときは、必ず国民健康保険を脱退する手続きをしてください。詳しくは、住民課までお問合せください。

☎住民課 ☎82-0660



11/9
（日）

因幡街道・千種川ロングライドin佐用2025

参加者&ボランティア募集

今年の秋も、全国各地からサイクリストが佐用町に集結します。走って参加するのもよし、沿道で応援するのもよし、運営に関わるのもよし——。
あなたらしいスタイルで大会に参加してみませんか？

参加エントリー
（スポーツエントリー）



ボランティアスタッフ募集



☎商工観光課 ☎82-0670

健康カレンダー

もの忘れ・心のケア相談など

場所：町保健センター

月日	内 容	時間
7/17 8/7	デイ・ケア (精神障がい者社会復帰訓練事業)	13:30～15:30
7/10	こころのケア相談 (要予約)	13:00～
7/10	アルコール相談 (要予約)	13:30～

健康福祉課 ☎82-0661

場所：龍野健康福祉事務所

月日	内 容	時間
8/1	こころのケア相談 (要予約)	13:00～15:00
7/22 8/12	エイズ・肝炎相談 (要予約) HIV・肝炎ウイルス検査 (要予約)	13:15～14:30
7/14	専門的栄養相談 (要予約)	10:00～11:30

龍野健康福祉事務所 ☎0791-63-5687

場所：役場西館1階研修室

月日	内 容	時間
7/16	もの忘れ相談 (要予約)	13:30～

地域包括支援センター ☎82-2079

場所：町保健センター

月日	内 容	時間
7/23	認知症家族の会 (ひまわり)	13:30～15:00

地域包括支援センター ☎82-2079

場所：町保健センター

月日	内 容	時間
7/24	がんサロン・さよう (予約不要) がんピアサポート (要予約)	14:00～16:00

はまなすの会 ☎079-277-2764
健康福祉課 ☎82-0661

赤ちゃんとお母さん

場所：さよう子育て支援センター

月日	内 容	時間
7/14	0歳児教室 (7か月～1歳未満)	9:50～11:00
	0歳児教室 (2か月～6か月児)	10:20～11:30

健康福祉課 ☎82-0661

休日救急当直医 7月

月日	医療機関名	電話番号
7/13	尾崎病院	77-0221
7/20	尾崎内科医院	77-0447
7/21	佐用共立病院	82-2321
7/27	佐用中央病院	82-2154

column

地域包括支援センターだより

その言葉、誰かを傷つけていませんか？



地域包括支援センター
☎82-2079

近年話題にのぼるようになってきた「カスターハラスメント(カスハラ)」は、介護・医療現場も例外ではありません。叩く、身体を触るなどは明らかですが、難しいのは「言葉」によるハラスメントです。

よくあるのは「要望を伝えているだけ」というケース。もちろん過度に遠慮しては不満が溜まりますので、「できるか」「できないか」を尋ねるのは問題ありません。ただ、介護保険サービスなど保険料や税金で行うものは、負担が大きくなりすぎないよう範囲が定められており、できないことも多いのが現状です。

ここでカスハラが起きやすくなります。「できて当然」と思うのか、「できない場合もある」と考えるのかで、同じ結果でも受け止め方は変わります。介護・医療サービスは本人の人生に深く関わるからこそ、気持ちよく利用したいし、事業所も気持ちよく使ってもらいたいと思っています。お互いを尊重し、対等に話し合いながら、より良い日常を送れると良いですね。



外だけではなく、室内でも気を付けてください

熱中症を知り、暑い夏を乗り切ろう

夏に特に注意が必要な「熱中症」。炎天下での作業や運動中に起こりやすいことはもちろんですが、実は室内でも多く発生しています。特に、子どもや高齢者はリスクが高いため、十分に注意して、これからの暑い季節を乗り越えましょう。

■熱中症予防のポイント



■こんな症状が出たら要注意です

軽 症…手足のしびれ、立ちくらみ、めまい

中等症…吐き気、頭痛、ぼんやりする、だるさ

重 症…意識がない、返事がおかしい、体が熱い

※嘔吐や意識がない場合はすぐに救急車を！

■応急処置はすぐにしてください

- ①涼しい場所へ移動
→風通しの良い室内や日陰へ
- ②服をゆるめて体を冷やす
→首・脇・股の付け根を冷やしてください
- ③水分と塩分を補給
→経口補水液が効果的です

■子ども・高齢者は特に注意

赤ちゃんや高齢者は、暑さを感じにくく汗もかきづらいため、周囲のサポートが必要です。室温チェックや水分補給を、こまめに声かけしてあげましょう。

■「熱中症警戒アラート」もチェック

環境省では、暑さが厳しくなると「熱中症警戒アラート」や「熱中症特別警戒アラート」を発表しています。

テレビやスマホで確認できますので、お出かけや行事の前にはぜひチェックしてみてください。



◀熱中症予防情報サイト
(環境省)

健康福祉課 ☎82-0661



音楽

参加型打楽器リズムアトラクション

ドラミングハイ

観客の一人ひとりが「段ボールドラム」を手にステージ上のナビゲーターのリードに合わせてリズムをつくっていきます。大人から子どもまで夢中になる打楽器リズムアトラクションをお楽しみください。



- 日 時 9月6日㊤ 午後2時～
- 場 所 さよう文化情報センター
- 料 金 一般 1,500円
中学生以下 500円
※当日券 500円増
- 販売窓口 生涯学習課、スピカホール、町民プール、各支所

学びの泉

生涯学習、人権、ホールイベント、
スポーツなどの情報をお届けします

問 生涯学習課
☎ 82-3336

国際交流

英語だけの50分間

English Conversation Time

「学校で習った英語を試してみたい」「外国の人と話してみたい」と思っているあなた。町内の学校で英語を教えているALTの先生と『英語だけの50分間』で英会話の腕試しをしてみませんか？



- 日 時 8月3日㊤、10日㊤、24日㊤
午後1時～・2時～・3時～
で好きな時間を選べます
- 場 所 さよう文化情報センター
- 対 象 町内在住の高校生以上
- 講 師 佐用町 ALT
(外国人英語指導助手)
- 受講料 1人1回 500円
- 申込方法 生涯学習課の窓口でお申込みください。(先着順)
- 申込期限 7月31日㊤まで

図書館

今月の新着図書から司書がおすすめする3冊を紹介します

新着本情報



『やなせたかし先生のしっぽ』

- ▶ 著書 越尾正子
- ▶ 出版 小学館

やなせたかし夫妻の暮らし、先生の仕事、晩年の闘病などを20年間秘書として寄り添った著者が語る。



『戦略的暇』

- ▶ 著者 森下彰大
- ▶ 出版 飛鳥新社

デジタル社会がもたらした脳疲労を改善するための戦略的な新しい休み方を提案。



『聴診器からきこえる動物と老いとケアのはなし』

- ▶ 著者 小菅正夫
- ▶ 出版 中央法規出版

動物園で50年働いた獣医師が動物とのかかわりを通じて学んだことや考えたことを綴る。

Library info

☎ 82-0874

開館時間 午前10時～午後6時
月曜日・祝日休館

7月、8月の休館日

- 7月 7.14.21.28.31
- 8月 4.11.18.25

図書館からのお知らせ

苔テラリウムをつくろう



ガラス容器に土や苔、飾り砂を入れて、オリジナルの風景をつくりましょう。

- 日時 8月9日㊤
子ども向け / 午前10時30分
大人向け / 午後2時
- 場所 さよう文化情報センター
- 講師 アトリエ Windwing
苔テラリウム作家 岸本良介
- 参加費 子ども向け / 1,500円
大人向け / 1,700円～
- 募集人数 各20人(先着)
- 申込み 申込フォームか図書館まで



◀ 申込フォーム

大人のためのおはなし会

大人を対象に、図書館員が創作の物語や外国の昔話を語ります。おはなしの世界をお楽しみください。

- 日時 8月1日㊤ 午後3時～4時
- 場所 さよう文化情報センター
- 募集人数 15人(先着)
- 参加費 無料
- 内容 がちょう番の娘 ほか

おはなし会

ボランティア「あそばせ隊」や図書館司書によるおはなし会を毎週土日開催しています。



募集

invite information

地域生活支援を考えるセミナー

発達が気になる子どもの理解と関わり方

- 日時 8月20日㊥
午後1時30分～4時
- 場所 西播磨総合リハビリテーションセンター
- 参加費 無料
- 対象 医療・福祉施設従事者、子どもと関わる人
- 定員 60人（先着）
- 申込み 同施設へ電話で申込むか、以下の二次元コードからお申込みください。



◀申込フォーム

問西播磨総合リハビリテーションセンター
☎0791-58-1050

個人情報のため非公開

ひめじ若者サポートステーション

就職への不安や悩みを持った若者や保護者を対象に、個別相談会を開催します。

- 日時 7月22日㊥
午前10時～午後1時まで（1人1時間程度）
- 場所 役場本庁西館研修室
- 募集人数 3人
※予約制で先着順です。

問商工観光課
☎82-0670

お知らせ

information

7/15 から 7/24 まで
夏の交通事故防止運動

子どもや高齢者が安全に通
行できる道路交通環境の確保

や、安全運転の徹底、自転車のヘルメット着用と交通ルールの遵守を推進し、交通事故を防ぎましょう。

- 推進テーマ
 - ・みんなでつくる 通学路の交通安全
 - ・思いやる 気持ちで守る 高齢者
- 問企画防災課
☎82-0664

宝くじの購入は県内の売り場かインターネットで

宝くじの収益金は、よりよいまちづくりに活用されます。収益金は各都道府県の販売実績に応じて交付されますので、ぜひ県内の宝くじ売り場、またはインターネットで購入してください。

戸籍の窓口

ii人のうごき

6月10日現在（ ）内は前月比

人口	14,492人	(-31)
男	7,011人	(-10)
女	7,481人	(-21)
世帯数	6,724戸	(-10)

出生	4人	死亡	17人
転入	19人	転出	37人

5月11日から6月10日届出分（敬称略）
戸籍上の漢字が表記できない場合があります

お誕生おめでとう

名前

保護者 行政区

個人情報のため非公開

お悔やみ申し上げます

名前

年齢 行政区

サマージャンボ宝くじ

- 販売期間 7月11日㊥～8月11日㊥
 - 抽選日 8月21日㊥
- 宝くじの購入はこちらから▶



問兵庫県市町村振興協会
☎078-954-6020

戸籍法が改正されました

戸籍の振り仮名をご確認ください

戸籍法の改正により、戸籍に氏名の振り仮名が記載されます。佐用町に本籍がある人は、8月中旬以降に通知書を送付します。

通知書に記載されている振り仮名が誤っている場合には、令和8年5月25日までに正しい振り仮名の届け出てください。

問住民課 ☎82-0660
振り仮名コールセンター
☎0570-05-0310

西はりま消防組合 救急車を売却します



西はりま消防組合では、公用車2台を一般競争入札により売却します。詳しくは、西はりま消防組合ホームページをご確認ください。



問西はりま消防組合 総務課
☎0791-76-7119

町民プールあめんぼ

8月25日から休館します

ふれあい町民プールあめんぼは、施設の維持更新にかかる大規模な改修工事を行うため、次の期間は休館します。

●休館する期間
8月25日㊥～
令和8年3月9日㊥

休館期間は、工事の状況により変更する場合があります。なお、スイミングスクールは、令和8年4月から再開を予定しています。休館中のお問合せは、生涯学習課へお願いします。

問町民プール ☎82-0123
生涯学習課 ☎82-3336

被害額は年々増えています

特殊詐欺にご注意ください

全国で特殊詐欺の被害が急増しています。特に最近は警察官を名乗る電話詐欺が増えています。「お金」「キャッシュカード」「個人情報」の話が出たら、すぐに電話を切ってください。被害にあわないために

は“まず疑う”ことが大切です。不審な電話はすぐ110番を！

問たつの警察署
☎0791-63-0110

道の駅宿場町ひらふく

第3駐車場が完成しました

道の駅宿場町ひらふくの向かいに「第3駐車場」を新たに整備しました。

普通車87台、中型車3台など、これまでより大幅に駐車スペースを拡充しています。4月にリニューアルした当道の駅が、より一層にぎわうよう、ぜひご利用ください。



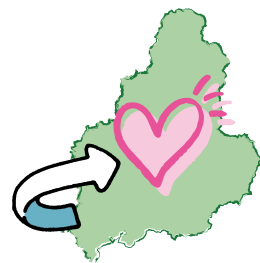
問商工観光課 ☎82-0670

マイナンバーカード受付 今月の日曜開庁日

- 日時 7月13日㊥
午前9時～午後3時
- 場所 住民課
- 問住民課 ☎82-0660

編集後記

- ◆スピカフェス：雨が心配されるなか、見事な晴天に。自然のなかで聴く音楽はやっぱり格別ですね。フェス好きの私も、しっかり楽しませてもらいました。来年はもっと盛り上がったらいいなと願いを込めて、この記事を書きました。
- ◆保育園運動会：どの園も、先生や保護者のみなさんがトレンドに敏感で、音楽やダンスをばっちり取り入れているのがすごいなと感心していました。佐用保育園のみなさん、今回はごめんなさい。秋の運動会には絶対取材に行きます！㊥



Uターンで活躍する若者たち

私が佐用を好きな理由

Vol.10



横山基礎工事 武田 翔 (25) 下町

地元で見つけた居場所と夢

カンカンカンカン——事務所の外から、工場の作業音がかすかに聞こえてきます。鉄と機械が奏でる音はどこか規則的で、静かな室内には、キーボードを打つ音が心地よく響きます。その事務所で働いているのが、「横山基礎工事」に入社して3年目の武田翔さんです。

佐用高校では白球を追いかける野球漬けの日々を過ごし、「外の世界を知りたい」と大阪の大学へ進学しました。興味は海外にも広がっていましたが、コロナ禍で思い描いた大学生活は叶いませんでした。そんな中、夏休みに帰省して佐用でアルバイトを重ねるうちに、「自分には静かな田舎が合っている」と感じるようになりました。

就職先に悩んでいた武田さんに転職をくれたのは、大学の事務職員でした。卒業単位の不足に気づいて声をかけ、丁寧に支えてくれたその姿に、「自分も誰かの役に立つ事務の仕事がしたい」と思うようになりました。

就職活動中、ふと思い出したのはいつも見ていた大きな工場。「何を作っているんだろう」と思っていた場所が横山基礎工事でした。祖父から「世界でここにしかない機械がある会社なんやぞ」と聞き、見慣れた風景の中にある誇らしい企業の実在を知って志望を決めました。

現在は久崎工場で機械の管理を担当しています。パソコンが苦手で不安もありましたが、先輩の温かい指導や、現場の人たちとのやりとりに支えられ、「ここで働き続けたい」と思える日々を送っています。

地元に戻った今、「平福」への愛着もいっそう深まりました。もともと秋祭りには進んで参加していましたが、歴史ある土地に暮らしていると改めて気づき、「平福のことをもっと知りたい」と感じるようになったそうです。目標は『平福で家を建てること』。武田さんの地元への思いを込めた挑戦は、まだ静かに、確かに、始まったばかりです。

